



PLAY IS THE RULE



2022年度横浜市民大会 前期代表者会議

横浜バスケットボール協会
競技委員会



新型コロナウイルス感染症影響による大会運営について

本大会は、「JBAバスケットボール事業・活動実施ガイドライン」を元に主催者が判断し運営する。また、感染拡大状況により大会日程延期あるいは中止することがある。

原則、緊急事態宣言、まん延防止等重点措置の発令中は大会を行わない。

参加チームは上記ガイドラインの記載事項ならびに会場に掲示する「横浜市民大会参加における重要事項」を遵守しなければならない。主催者は、出場チームに陽性者が発生した場合、陽性者が発生した疑いがある場合、または出場チームに十分な回復期間が確保されない場合はチームに対して出場辞退を勧告し、または出場資格を取り消すことができる。

スポーツセンターがワクチン接種会場設置により利用制限が発生した場合、会場確保状況に合わせて、大会規模・運営方法変更の可能性がある。



PLAY IS THE RULE



**2022年度横浜市民大会
新型コロナウイルス感染症対応
重要事項**



新型コロナウイルス感染症対応について

新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、以下の対応を遵守すること

- ① 以下の事項に該当する場合の自主的な参加の見合わせ
 - ・ 体調が良くない場合（例：発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合）
 - ・ 同居家族や身近な人に感染が疑われる方がいる場合
 - ・ 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合
- ② 大会参加者全員のマスク着用
- ③ 主催者が示す注意事項の遵守
- ④ 大会終了後に新型コロナウイルス感染症を発症した場合の速やかな報告
- ⑤ 大会実施中は可能な限り行動記録を記載



横浜市民大会における感染対策ガイドライン

横浜市民大会参加においては、以下の対応を遵守すること

① **Googleフォームによる健康チェックシート提出**

対象：大会参加者全員(選手・チームスタッフ・役員)

※本チェックシート未提出の場合は、体育室への入室禁止(チーム内代理申請可)

健康チェックシート <https://forms.gle/JGE5RpuYUWQ2Pdyg7>

② **体育室への入室は選手・チームスタッフ・役員に限定する(無観客にて実施)**

※オフィシャル担当時も最少人数の入室とする

③ **マスクを持参し、競技中以外は着用すること**

(競技に出場していない選手はベンチではマスクを着用)

④ **こまめな手洗い、手指消毒を実施すること(体育室入口に消毒液を設置)**

⑤ **試合前後または試合中に、握手、ハイタッチ等の接触は避ける**

⑥ **更衣室・トイレ等の施設利用に関しては、各スポーツセンターの利用ルールに従うこと**





PLAY IS THE RULE



2022年度横浜市民大会 注意事項(競技関連)



横浜市民大会注意事項(1)

1. 傷害保険について

大会期間中（試合中を含む）の事故・怪我等について主催者は責任を負わない。各自でスポーツ保険に加入する等、自己責任で対処すること。

【参考】財団法人スポーツ安全協会 スポーツ安全保険 詳細はHP(<http://www.sportsanzen.org/>)参照。

2. スポーツセンター利用について

- ① ゴミの問題について：ゴミ（特にペットボトル）は必ず各自で持ち帰ること。
- ② 喫煙について：大会期間中、各会場敷地内全面禁煙とする。
- ③ 駐車場について：各会場とも駐車場が狭いため、車での来場は控えること。路上駐車厳禁。
- ④ 更衣室の利用について：スポーツセンターによっては、更衣室内で上履きを脱ぐ必要がある。更衣室入口に掲示してあるので、必ず指示に従うこと。

※大会運営に支障をきたす行為が発覚した場合は没収試合となる。



横浜市民大会注意事項(2)

3. 市民大会ローカルルール

- ① ユニフォームはリバーシブル着用可。ユニフォームの下にロングタイツ、シャツ、スリーブ 類(身体のシルエットが分かるコンプレッション系ウェアのみ)の着用を認める。但し、ユニフォームが淡色の時は単色で白色の物、濃色の時は単色でユニフォーム色または黒色・紺色の物の着用を認める。チーム内で着用するメンバーと着用しないメンバーの混在可。タイツについては、色は問わない。
- ② ユニフォームの色、形状は日本協会競技規則に従う。番号は、はっきり識別が出来る色・形とする。※ユニフォームに関する規程の改定(パンツの長さはひざ上までとする,ソックスの色のチーム内統一等)があるが、本大会は適用しない。(他大会は各運営組織へ確認すること)
- ③ 試合前にオフィシャルに提出したメンバー表に記載されていない選手の出場は、テクニカルファールを科して、選手の出場を認める。
- ④ リーグ戦、交流戦について延長は行わない。
- ⑤ リーグ戦勝点について 勝ち:2, 負け:1(棄権は負けとし勝点1), 引分:1.5, 没収:0
- ⑥ その他、判断が困難なケース・トラブル等が発生した場合は、都度、競技委員会および協会にて検討して処置を決定する。



横浜市民大会注意事項(3)

4. 棄権について

やむを得ず棄権をする場合には、試合当日7日前までに日程表記載の競技担当者に電話で連絡すること。ただし、試合がなくなったときもオフィシャル、審判は行うこと。※試合結果は20-0とし、リーグ戦での勝ち点は1とする。

5. 没収試合について

以下の場合、没収試合となる。没収試合となった試合は練習試合として行い、競技に関する規程、オフィシャル、審判の義務等において、通常のゲームと同様に行うこと。

- ① 帯同審判研修会に欠席した場合
- ② 登録された帯同審判以外のものが審判を行った場合
- ③ 遅刻等により審判またはオフィシャルの義務を果たさなかった場合
- ④ JBA個人登録未登録選手、および市民大会登録外選手の出場
- ⑤ 棄権連絡が所定の期日を過ぎてから行われた場合
- ⑥ その他、駐車違反・喫煙・ゴミの不始末等、大会運営に支障をきたす行為があった場合



横浜市民大会注意事項(4)

6. 大会中の災害発生について

大会運営中に地震等の災害が発生した場合は、スポーツセンター職員ならびに大会役員の指示に従い、慌てずすみやかに避難等の対応を行うこと。

7. 追加登録について

追加登録申請期間を設けており、当該期間のみ追加申請を受け付ける。

①TeamJBA競技者登録, ②TeamJBA登録料納入, ③「2022年度横浜市バスケットボール一般競技者権大会兼横浜市民大会競技者登録申請書.xls」の追記・提出をすること。

◆ 追加登録期間

追加登録 第1期 : 6/15(水)~6/22(水) 7月以後大会出場可能

追加登録 第2期 : 9/14(水)~9/21(水) 10月以後大会出場可能

追加登録 第3期 : 12/14(水)~12/21(水) 2023年1月以後大会出場可能

登録専用アドレス : yba.entry@gmail.com



横浜市民大会注意事項(5)

8. 大会競技に関する問合せ先：yba.yokohama.games@gmail.com
上記アドレスでは、大会棄権や審判依頼は対応不可